

学校図書館部会報 63

発行日：2020 年 3 月 20 日

発行者：日本図書館協会 学校図書館部会 （部会長：高橋 恵美子）

連絡先：〒252-0318 神奈川県相模原市南区上鶴間本町 6-7-3-303

Tel.042-743-1449 (Fax 共通) E-Mail: gakutobukai@jla.or.jp

I N D E X

2020 年度総会のお知らせ	部会幹事会		1
非正規雇用職員セミナー報告	部会長 高橋恵美子		2
「図書館調査」の 20 年	中村崇		3
学校司書が選ぶ〇〇本	甫仮久美子		10
学校司書の出版物紹介	杉山和芳		12
	竹内純子		13
各地の報道記事	北日本新聞		15
	西日本新聞		16
部会からのお知らせ	部会幹事会		18

2020 年度 部会総会のお知らせ

◎2020 年度部会総会を下記の通り行います。

日時：6 月 6 日（土）14：00～16：00

場所：日本図書館協会 2 階研修室

総会への提案などがありましたら、4 月 24 日までに、巻頭記載の部会連絡先宛に、文書（電子メール可）お送り下さい。皆様のご参加をお願いいたします。

◎部会総会の午前中に、学習会「図書館における障害を理由とする差別の解消の推進に関するガイドライン（学校図書館版）」の検討状況報告・協議会を行います。

6 月 6 日(土)10：30 開場、11：00 開会、12：30 頃終了予定です。この問題の概要の解説と昨年からの検討状況や素案の報告を行い、参加者で検討協議します。皆様のご参加をお願いいたします。

会計年度職員は非正規雇用職員の雇用を 本当に改善できるのか

部会長 高橋恵美子

2020年2月3日(月)、非正規雇用職員に関する委員会によるセミナーが、日本図書館協会研修室で開催された。上林陽治氏(地方自治総合研究所研究員)の講演と3つの自治体の事例報告が行われた。参加者は40名。

<講演>

上林氏は講演の冒頭、タイトルの「会計年度職員は非正規雇用職員の雇用を本当に改善できるのか」に対して「できません」と明言、会計年度任用職員制度とは、官製ワーキングプアの法定化・固定化であると言われた。その後、会計年度任用職員制度の争点として、処遇に関する争点5点と任用に関する争点2点を検証した。処遇に関する争点は、①報酬の引き下げ、②初任時の号給、③経験年数加算、④経験年数加算の上限、⑤昇格的運用に関わる5点である。

報酬の引き下げでは、期末手当の問題がある。会計年度職員は期末手当が支給されることになったが、国が措置した期末手当の予算は、一般財源なので使い道が決まっていない。自治体によって月額報酬12月にプラスする形で期末手当が支給される場合(大田区)と、年収に期末手当額を含んで実質的に月額報酬12月分を引き下げ、期末手当分の予算は他の財源にする場合がある。また、会計年度任用職員には、フルタイムとパートタイムの2種類があるが、フルタイムの非正規職員の勤務時間を1日あたり15分縮め、パート化する動きも顕著だという。争点の②から⑤においても、全国的に厳しい状況がある。

任用に関する争点は、①公募制の導入、②「職の整理」(非正規公務員の役割の限定)の2点である。公募制の導入では、総務省の「会計年度任用職員制度の導入等に向けた事務処理マニュアル(第2版)」Q&A、問6-2をあげ、「このマニュアルの記述はフェイクニュースです。誤魔化されてはいけません。」と説明した。この問6-2は、「再度の任用が想定される場合であっても、必ず公募を実施する必要があるか。」との問である。さら生活保護ケースワーカー、児童虐待対応窓口などの相談支援業務が非正規化していることなど、専門職の非正規化が進行する動きが説明された。司書や学校司書の非正規化の動きも、これにあたりと感じた。また②の「職の整理」では、「非正規の職がなくなり雇止めされる？」という不安をかき立てているという。実際にそうした事例も起こっているとのことだ。

では、制度導入にあたり本当は何が必要だったのか、の問いかけがあり、第1に雇用の無期化、少なくとも雇用に関する権利を保護すること、第2に異動限定公務員制度の創設をあげた。この例として大阪府箕面市の「任期付短時間勤務職員制度」をあげた。

<事例報告>

練馬区、東久留米市、千葉市から報告があった。

練馬区は、図書館専門員と主任図書館専門員の二つがある。5年公募を導入され、実質雇用止めになった。2.6月分の期末手当が出る。

東久留米市は、5年ごとに公募となった。月額の報酬は維持されたが、期末手当は1年目1.44月、3年目に2.6月になる。

千葉市は、制度移行時に全員公募となり、年収では上がるが、月額が下がった。期末手当は1年目1.69月、2年目で2.6月になる。雇用の継続不安がある。

その後、質疑で複数の参加者からの質問、各自治体の事例などの意見交換が行われた。また講師の上林氏より『会計年度任用職員のための働き方ガイドブック』(上林陽治 第一法規 2019)の小冊子が紹介された。

「図書館調査」の 20 年

東京都立昭和高等学校校図書館 中村崇

私は、1990 年代末頃から、「図書館調査」と称して全校生徒へのアンケート調査を行っている。きっかけは、当時赴任した学校の前任者が、生徒の読書状況・図書館利用状況や図書館への意見・要望等を全校アンケート調査していたことだった。これを拡充して継続したのが今回報告する調査である。そろそろ 20 年になるので、この機会にその結果を報告したい。

0. 目的と調査内容

目的は、主に以下のようなものである。

- ア. 生徒の読書状況や図書館の利用状況を理解して、図書館運営の参考にする。図書館への意見感想等も自由に記入してもらい、これも図書館運営の参考にする。
- イ. 全校生徒への調査であるので、よく利用する生徒からのリクエストや意見だけでなく、あまり利用しない生徒の状況や意見も参考にできる。
- ウ. 特にあまり利用していない生徒に対し、図書館を身近に感じてもらうことも目的である。図書館が提供している雑誌の一覧を見て回答する設問や、リクエストを記入できる設問なども設けて、「こんな雑誌があるんだ」「リクエストができるんだ」など知ってもらうという、広報の手段も兼ねる。
- エ. 集計を生徒の図書委員と一緒にを行うことで、図書委員会を活性化し、また、図書館運営について生徒と自然に話し合う機会とし、日頃から生徒が図書館運営に関わる雰囲気を醸成する。

調査内容（質問項目）は、以下のようなものである。

1. 1ヶ月間に読む本の数
 - 1-1.マンガ本や雑誌の冊数
 - 1-2.活字の本などの冊数
2. 設問1で「0冊」と回答した人に、その理由はなにか？（以下選択肢から重複回答可）
 - a) 勉強や習い事が忙しく、本を読む時間がなかったから
 - b) 部活動が忙しく、本を読む時間がなかったから
 - c) 読みたい本がなかったから
 - d) 学校や地域の図書館にどんな本があるか知らないから
 - e) その他（自由記入）
3. 過去1か月間に、新聞記事の一つ以上読んだか？
4. 過去1か月間に、パソコンや携帯端末等を使って本（ネットや携帯の小説や電子書籍等）・雑誌・ニュース等を読んだか？
5. 過去1ヶ月間に本校学校図書館を利用した回数
6. 過去1ヶ月間に公共図書館を利用した回数
7. 本を読むことが好きか？（以下選択肢から1つ選択回答）
 - a) 好き
 - b) やや好き
 - c) やや嫌い
 - d) 嫌い
8. 今まで読んだ本（マンガ含む）の中で、心に残っている本・おもしろかったもの・好きなものは何か？（自由記入／重複回答可）
9. 普段読んでいる雑誌は何か？（自由記入／重複回答可）
10. 本校図書館にある雑誌のなかで、よく利用している（又はこれから利用したい）雑誌（所蔵雑誌一覧から選択回答／重複回答可）
11. 本校学校図書館についての感想・意見・要望（自由記入）
12. 購入希望図書（○○についての本、といった書き方でも可）

調査の時期は、すべて6月頃である。従って、「過去1か月間に読んだ数」などは、概ね5月頃のことということになる。

回答者の氏名については、一応記入欄を設けつつも、「名前は自由記入。ただし、購入希望図書をこのアンケート用紙を使って記入していて、その結果を知りたい人はここに名前を書いて下さい（リクエストは、このアンケート用紙を使わなくても、図書館にあるリクエスト用紙でいつでも受け付けています）」などと表示している。実際にはほとんどの生徒は書かないので、匿名式である。

実際の調査用紙では、設問はもう少し丁寧な表現で尋ねている。例えば、設問1であれば、「あなたは、だいたい1か月の間に、本をおよそ何冊くらい読みますか？」であり、設問5であれば、「あなたは、過去だいたい1か月の間に、およそ何回くらい、〇〇高校の学校図書館に行って、本を読んだり借りたりしましたか？（授業で授業時間中に使った場合は除きます）」といった具合である。生徒の中にはたいへんまじめな人もいて、「読み始めたけれどまだ読み終わっていないのはカウントしていいのか」とか「ちゃんと数えていないかわからない」などといった意見もあったので、生徒図書委員と相談しながら、だれでも答えやすいような表現を心がけている。こちらが知りたいのは各個人の正確な冊数ではなく、学校・学年全体としてほしいもののくらいかなので、厳密な数を問う必要はないのである。

集計結果の公表は、学年ごとと学校全体で行っている。これは、本音の実情を知ることが目的であって、クラス間で無意味な借り出し競争などされては困るからである。

調査はほぼ毎年行っているが、異動や校舎改築など諸事情あってお休みした年もある。1990年代末から行っているが、記録が残っているのは2001年からなので、今回の報告も2001年以降のものである。また、一部の設問は、年によって省略されていたり、途中から追加したものもある。以下空欄または蘭がない場合は、その年はその設問は実施していない、またはその年はその設問は集計していない、ということである。

以下、設問ごとに傾向を報告する。

1. 調査校の生徒数・回答数・回収率／1か月間に読む本の数（2011年は一部のみ集計。蘭のない年は未実施）

調査年	調査校	(参考)生徒一人当りの年間貸出冊数(冊)	回答数/生徒数(人)	回収率(%)	設問1-1 1か月に読んだマンガ・雑誌の冊数		設問1-2 1か月に読んだ活字の本の冊数	
					平均(冊)	うち0冊(%)	平均(冊)	うち0冊(%)
2001	A高校(全日制工業科)		384/473	81.2		20.1		55.5
2002	A高校(全日制工業科)	5.7	366/450	81.3		16.3		53.5
2003	B高校(全日制普通科)	6.0	500/591	84.6	11.1	11.1	2.1	44.3
2004	B高校(全日制普通科)	5.8	464/589	78.8	9.7	11.0	2.5	44.2
2005	C高校(全日制普通科)	6.2	690/843	81.9	10.2	14.3	2.2	35.5
2006	C高校(全日制普通科)	5.5	727/799	91.0	9.1	14.8	2.1	38.9
2007	C高校(全日制普通科)	3.2	678/762	89.0	9.2	20.2	2.0	51.5
2008	C高校(全日制普通科)	4.2	584/721	81.0	9.4	20.1	1.9	25.3
2009	C高校(全日制普通科)	8.5	666/727	91.6	9.1	23.5	2.1	52.1
2010	D高校(全日制普通科)	1.6	650/762	85.3	7.7	20.7	1.7	44.7
2011	D高校(全日制普通科)	3.3	—/680					
2014	E高校(全日制工業科)	8.0	473/485	97.5	7.3	33.5	2.0	58.8
2015	E高校(全日制工業科)	8.8	460/474	97.0	7.3	30.7	3.0	53.8
2016	E高校(全日制工業科)	7.2	457/480	95.2	5.3	38.9	1.5	58.7
2017	E高校(全日制工業科)	7.2	427/463	92.2	5.8	45.7	1.4	67.3
2019	F高校(全日制普通科)		553/952	58.1	5.3	46.2	0.9	64.4

この設問では、「マンガ本や雑誌」と「活字の本」を分けて質問している。

「マンガや雑誌は除外」では本当の生徒の状況がわからないので、あえて「マンガ・雑誌」も尋ねている。また、「読書」という行為が、その本の内容から「知識を得る」「物語に触れて心が影響を受ける」等であると考えらるなら、表現の媒体が「文字だけ」か「絵＋文字」かで差別する意味がないとも考えているからである。

見ての通り、校種や生徒の学力等にかかわらず、マンガ・雑誌の方が多い。また、校種や生徒の学力等と、数値には、あまり関係がない。同じ学校でも、年によりかなり変動がある。(長期的な推移を見ないと、傾向はわからない?)

2. 設問1で「0冊」と回答した人に、その理由はなにか? (以下選択肢から重複回答可)

- a) 勉強や習い事が忙しく、本を読む時間がなかったから
- b) 部活動が忙しく、本を読む時間がなかったから
- c) 読みたい本がなかったから
- d) 学校や地域の図書館にどんな本があるか知らないから
- e) その他 (自由記入)

(回答数/重複回答あり)

調査年	調査校	a	b	c	d	e	e自由記入の主な回答内容
2014	E高校(全日制工業科)	22	51	161	12	26	読みたくない、興味がない、読書は嫌い、借りるのが面倒、ゲームが楽しい、バイト等で忙しい、読みたいと思わない、読む必要がない
2015	E高校(全日制工業科)	40	51	155	16	28	家の用事があるって読めない、本・読書が嫌い、興味がない、読みた くない、だるい、アルバイトが忙しい、他にやりたいことがある、 活字の本に関心がない、活字の本よりマンガを読みたい、面倒、つ まらない
2016	E高校(全日制工業科)	45	43	133	12	31	読みたいと思わない、読む気にならない、読む必要がない、活字が つまらない、途中であきらめてしまう、興味がない、面倒、本・読 書が嫌い、読むのが疲れる、ゲームしている、
2017	E高校(全日制工業科)	37	50	168	11	34	本・読書が嫌い、興味がない、眠くなってしまう、読む気にならな い、面倒、アルバイトが忙しい、ゲームの方が好き、おもしろそう なものがない
2019	F高校(全日制普通科)	109	179	106	16	40	(自由記入欄なし)

この設問は、『東京都子供読書活動推進計画』の関係で、教育委員会の調査が行われるようになった際にこ
ういう項目があったので、途中から追加した設問である。(なので、それより前の調査では質問していない)

E高校とF高校の生徒状況や校風の違いが明瞭に表れている。E高校は、アルバイトをして自分の授業料
や進学資金に充てる生徒も少なくない学校だった。F高校はいわゆる「文武両道」的な校風で、学習指導も
ハードでクラブ活動もたいへん盛んである。

3. 過去1か月間に、新聞記事を一つ以上読んだか?

4. 過去1か月間に、パソコンや携帯端末等を使って本(ネットや携帯の小説や電子書籍等)・雑誌・ニ ュース等を読んだか?

調査 年	調査校	設問3 過去1か月間に新聞記事を読んだか (%)		設問4 過去1か月間にパソコンや携帯で本・ ニュース・雑誌を読んだか (%)	
		a) 読んだ	b) 読んでいない	a) 読んだ	b) 読んでいない
2014	E高校(全日制工業科)	33.3	66.7	61.7	38.3
2015	E高校(全日制工業科)	37.1	62.9	68.3	31.7
2016	E高校(全日制工業科)	32.7	67.3	70.5	29.5
2017	E高校(全日制工業科)	27.2	72.8	73.9	26.1
2019	F高校(全日制普通科)	32.2	67.8	82.0	18.0

この二つの設問も、教育委員会調査が始まってから追加した項目。一般に「新聞が読まれていない」とい
われるが、その通りと解するべきか、それとも 1/3 は読んでいると肯定的に解するべきか?

生徒状況が全然違う二つの学校でも、ほとんど同じ結果である。

5. 過去1ヶ月間に本校学校図書館を利用した回数

6. 過去1ヶ月間に公共図書館を利用した回数

調査年	調査校	設問5 過去1か月間に本校学校図書館に行った回数		設問6 過去1か月間に公共図書館に行った回数	
		平均(回)	うち0回(%)	平均(回)	うち0回(%)
2001	A高校(全日制工業科)		41.7		
2002	A高校(全日制工業科)		39.9		
2003	B高校(全日制普通科)	2.4	53.0	1.3	66.7
2004	B高校(全日制普通科)	3.1	47.3	1.1	68.6
2005	C高校(全日制普通科)	2.3	53.0	1.1	62.0
2006	C高校(全日制普通科)	2.2	62.2	1.2	63.6
2007	C高校(全日制普通科)	1.8	61.9	1.4	46.8
2008	C高校(全日制普通科)	2.3	51.3	1.8	63.6
2009	C高校(全日制普通科)	2.5	48.9	1.4	61.4
2010	D高校(全日制普通科)	2.0	55.1	1.5	56.7
2014	E高校(全日制工業科)	1.9	63.7	0.7	85.3
2015	E高校(全日制工業科)	1.6	54.9	0.8	82.1
2016	E高校(全日制工業科)	1.3	68.0	0.5	90.1
2017	E高校(全日制工業科)	1.0	69.5	0.6	88.5
2019	F高校(全日制普通科)	0.8	71.0	0.9	73.9

なお、「平均(回)」は、有効回答全体の平均であり、「0回」の人も母数に含んだ値である。要するに、来館する生徒は平均4～5回は来ているが、0回の生徒も多い、という結果である。これは平均値の話で、もちろん実際には、来館する生徒の中でも、毎日のように来る生徒もいれば、月1回の生徒もいる。この表は、恥を忍んで公表する数字。どうしても、一部の生徒の利用にとどまってしまう。他の学校ではどうなのだろうか？

7. 本を読むことが好きか？（以下選択肢から1つ選択回答）

a) 好き b) やや好き c) やや嫌い d) 嫌い (%)

調査年	調査校	a) 好き	b) やや好き	c) やや嫌い	d) 嫌い
2003	B高校(全日制普通科)	33.0	43.8	13.7	9.5
2004	B高校(全日制普通科)	40.4	40.9	13.8	4.9
2007	C高校(全日制普通科)	31.3	43.6	16.9	8.2
2008	C高校(全日制普通科)	33.3	38.8	19.1	8.8
2009	C高校(全日制普通科)	35.8	37.9	18.5	7.8
2010	D高校(全日制普通科)	36.8	39.2	16.3	7.7
2014	E高校(全日制工業科)	27.5	45.8	17.8	8.9
2015	E高校(全日制工業科)	28.4	42.7	16.6	12.3
2016	E高校(全日制工業科)	29.3	41.2	17.8	11.7
2017	E高校(全日制工業科)	26.4	40.0	18.8	14.8
2019	F高校(全日制普通科)	47.8	30.8	14.3	7.1

意外なことに、実際の読書活動の状況等に関係なく、「好き」「やや好き」が多数である。

8. 今まで読んだ本（マンガ含む）の中で、心に残っている本・おもしろかったもの・好きなものは何か？（自由記入／重複回答可）

9. 普段読んでいる雑誌は何か？（自由記入／重複回答可）

結果の表が大きいので、次ページに掲載する。毎回大量のタイトルが挙げられ、集計が死ぬほど大変。何度もやめようかと思ったことか。しかしいちばん面白い設問でもあり、図書委員とがんばって集計を続けている。

調査校についての補足説明をすると、A工業(2001-2002)は、女子生徒が約 1/3 程度在籍する工業高校、E工業(2014-2017)は、女子生徒がほとんどいない工業高校、その他は男女ほぼ同数の普通科高校である。雑誌の回答には、この男女比の影響が見られる。

まず設問 8 (本) について。全体に、マンガ作品が優位である。これをわかりやすく見せるため、次ページの表では、マンガを太字にして表示している。特に『ONE PIECE』(尾田栄一郎) は堂々の連続 10 冠達成。ベスト 10 入りでは 16 回の調査すべてに入賞(それもほとんど上位) という圧倒的な力量である。私個人は、実はこの作品の魅力が今ひとつわからないのだが、これは、私にその魅力を解する能力がないと解すべきだろう。こういう作品は名作と評価すべきで、公共図書館も学校図書館もきちんと所蔵すべきである。

『スラムダンク』も同様である。他には『ハリー・ポッター』『NARUTO』が読み継がれており、『ドラゴンボール』などという古い作品も案外息が長い。最近勢いがあるのは『ソードアート・オンライン』『進撃の巨人』『約束のネバーランド』あたりか。『鬼滅の刃』は、前回調査時点(2019 年 6 月)ではまだブレイクしていなかったのが登場しないが、次回登場は必至であろう。また、票が集中せず分散するのも、一貫している。2019 年調査では 945 票の記入があったが、タイトル数は 530 タイトルにも上る。1~2 票の本が大変多く挙がる。感銘を受けた本はそれぞれ違う、ということだろう。

集計は大変であるが、図書委員とこの結果を見ながらああこうだと話すのは楽しい。1 票しか入っていない本でも、生徒と話している中で、「そういえばこの本も良かった」的な話になることもあり、選書の参考になる。

設問 9 (雑誌) は、全体に、マンガ誌とファッション誌が圧倒的に多く、次いでアニメ誌ゲーム誌など。こちら、マンガ誌は太字で表示している。ここでも『少年ジャンプ』の力量は圧倒的で、何と 16 回中 15 回首位(首位を逃した回も 1 票差で 2 位)。しかも、2 位の雑誌の 2 倍の票を獲得するなど、群を抜いている。また、集計時の感触としては、女子からも相当の支持を得ていると思われる。この結果を公平に見るなら、図書館もマンガをきちんと評価し、マンガ誌を置くべきではないか。

雑誌では、生徒数の男女比や課程の違いが割と明瞭に出ている。特に E 高校は、いかにも女子がほとんどいない学校らしい結果である。また、世間では「雑誌が読まれなくなった」と言われていて、実際売り上げも年々下がっているらしいのではあるが、高校生に限っては、それなりに読まれていると思われる。集計時に生徒に聞いても、「読んでますよ」という声が多い。もっとも、「お金ないから、買うのはいちばんほしい 1 冊で、あとは立ち読み」という声もあるので、売り上げには貢献していないのかもしれない。

10. 本校図書館にある雑誌のなかで、よく利用している(又はこれから利用したい)雑誌(所蔵雑誌一覧から選択回答/重複回答可)

これは、学校によって所蔵雑誌が違うので、結果詳細は掲載省略する。おおむね多く挙げられている雑誌は、『non-no』『セブンティーン』『MEN'S NON-NO』『アニメージュ』『NEWTON』『オレンジページ』『TokyoWalker』『Number』『日経エンタテインメント』など。ファッション誌が多く、アニメ誌、情報誌などが続く。購読誌の半分は『イングリッシュジャーナル』など教科学習系の雑誌なのだが、残念ながらあまり利用は多くないようである。

この設問は、主に二つの目的がある。一つは翌年度の雑誌購入の参考にすること。もう一つは、アンケート用紙に所蔵雑誌の一覧を載せることで、ふだん図書館に来ない生徒にも、「こういう雑誌も置いてあるんだ」と知ってもらい、利用につなげることである。設問 9 (良く読む雑誌) より先にこの問を置くと、この設問(図書館にある雑誌でよく使うもの)の結果が設問 9 に影響することが考えられるので、設問の順序は、必ず「良く読む雑誌(自由記入)」が先、この設問が後である。

設問8「今まで読んだ本の中で心に残っているもの、面白かったもの、好きなもの」の回答の推移										書名 (票数)		
調査年	調査校 回答数/生徒数	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位	10位	回答のべ数
2001	A工業 384/473	スラムダンク(13)	ONE PIECE(9)	浦安鉄筋家族 (6)	ビーチガール(6)	はじめの一歩 (5)	赤ちゃんと僕 (4)	うしおととら(4)	はだしのゲン (4)	ラブひな(4)	10冊同順位(3)	
2002	A工業 366/450	ハリー・ポッターシ リーズ(13)	ONE PIECE(10)	スラムダンク(8)	テニスの王子 様(7)	浦安鉄筋家族 (6)	セクシーコマンドー 外伝すごいよマ サルさん(6)	名探偵コナン (6)	ドラえもん(5)	シュート、ドラゴンボ ールZ、花より男 子、フルーツバスケット(4)		
2003	B高校 500/591	スラムダンク(40)	NANA(31)	ハリー・ポッターシ リーズ(22)	ドラゴンボール (21)	ONE PIECE(17)	ハガボンド(11)	行け!稲中卓 球部(10)	花より男子(9)	星に願いを(8)	ビーチガール(7)	
2004	B高校 464/589	世界の中心で 愛を叫ぶ(36)	スラムダンク(34)	DeepLove(21)	NANA(20)	ハリー・ポッターシ リーズ(15)	ONE PIECE(10)	ドラゴンボール (9)	蹴りたい背中 (6)	NARUTO(6)	3冊同順位(5)	
2005	C高校 690/843	ハリー・ポッターシ リーズ(22)	スラムダンク(20)	世界の中心で 愛を叫ぶ(20)	ドラゴンボール (18)	今井神の作品 (15)	ダレン・シャン (13)	フルーツバスケット (11)	ONE PIECE(11)	青の炎(9)	6冊同順位(8)	493冊 910票
2006	C高校 727/799	ハリー・ポッターシ リーズ(37)	スラムダンク(31)	ONE PIECE(26)	ダ・ヴィンチ・コード (25)	ラブ☆コン(16)	僕等がいた(13)	デスノート(12)	NANA(12)	ダレン・シャン(11)	東京タワー(11)	453冊 920票
2007	C高校 678/762	ONE PIECE(20)	スラムダンク(19)	パッテリーシ リーズ(16)	ダレン・シャン(12)	Itと呼ばれた子 (10)	君に届け(10)	ハリー・ポッターシ リーズ(10)	リアル鬼ごっ こ(9)	恋空、砂時計、ラブ☆ コン(8)		354冊 621票
2008	C高校 584/721	ONE PIECE(20)	君に届け(12)	スラムダンク(12)	ハリー・ポッターシ リーズ(12)	パッテリーシ リーズ(10)	鋼の錬金術師 (8)	山田悠介の作 品(8)	D.Gray-man、ドラゴンボ ール、BLEACH、フル ーツバスケット、僕等 がいた、REBORN!(6)			379冊 627票
2009	C高校 666/727	ONE PIECE(37)	ハリー・ポッターシ リーズ(14)	君に届け(13)	スラムダンク(13)	鋼の錬金術師 (13)	銀魂(11)	NARUTO(10)	一瞬の風にな れ(9)	パッテリーシ リーズ(8)	4冊同順位(6)	446冊 757票
2010	D高校 650/762	ONE PIECE(39)	ハリー・ポッターシ リーズ(19)	スラムダンク(18)	一瞬の風にな れ(13)	君に届け(12)	東野圭吾の作品 (12)	伊坂幸太郎の 作品(11)	重松清の作品 (9)	ダレン・シャン (9)	3冊同順位(8)	479冊 868票
2011	D高校 ---/680	ONE PIECE(23)	スラムダンク(17)	君に届け(12)	ハリー・ポッターシ リーズ(11)	一瞬の風にな れ(7)	山田悠介の作品 (6)	ダレン・シャン (6)	あひるの空(6)	メジャー(6)	3冊同順位(5)	497冊 920票
2014	E工業 473/485	ONE PIECE(28)	NARUTO(13)	黒子のバスケ (9)	ジョジョの奇妙 な冒険(9)	ソードアート・オン ライン(9)	王様ゲーム(7)	進撃の巨人 (7)	ニセコイ(7)	HUNTER× HUNTER(7)	5冊同順位(6)	258冊 451票
2015	E工業 460/474	ONE PIECE(19)	東京喰種(14)	NARUTO(12)	黒子のバスケ (10)	ソードアート・オン ライン(9)	ドラゴンボール(9)	ジョジョの奇妙 な冒険(8)	あひるの空(6)	新世紀エヴァン ゲリオン(6)	スラムダンク(6)	314冊 511票
2016	E工業 457/480	ONE PIECE(16)	東京喰種(12)	ソードアート・オン ライン(10)	NARUTO(10)	ワンパンマン (9)	HUNTER× HUNTER(7)	BLEACH(7)	頭文字D(5)	デイト・ア・ライ ブ(5)	9冊同順位(4)	269冊 425票
2017	E工業 427/463	ONE PIECE(23)	ソードアート・オン ライン(11)	ドラゴンボール (8)	NARUTO(8)	スラムダンク(7)	ノーゲーム・ノー ライフ(7)	ワンパンマン (7)	進撃の巨人 (6)	グレイのA、ハイキ ュー!、ハリー・ポッ ターシリーズ(5)		256冊 418票
2019	F高校 553/952	ONE PIECE(31)	約束のネバーラ ンド(21)	進撃の巨人 (20)	ハリー・ポッターシ リーズ(19)	君の膵臓をたべ たい(17)	ハイキュー!!(14)	有川浩の作品 (11)	告白(10)	NARUTO(9)	4冊同順位(8)	530冊 945票

設問9「あなたが普段読んでいる雑誌」の回答の推移										誌名 (ジャンル/票数)			
調査年	調査校 回答数/生徒数	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位	10位	回答のべ数	
2001	A工業 384/473	少年ジャンプ (マンガ/27)	少年マガジン (マンガ/20)	egg(ギャル系 ファッション/10)	Popteen (ファッション/10)	Cawaii(ギャル 系ファッション/9)	少年サンデー (マンガ/8)	少年チャンピオン (マンガ/7)	nonn-no (ファッション/7)	vivi,ストニー,セブンティーン,プチセ ブン(ファッション),POTATO(芸 能)(各5)		135誌 311票	
2002	A工業 366/450	少年ジャンプ (マンガ/39)	少年マガジン (マンガ/20)	セブンティーン (ファッション/17)	Popteen (ファッション/16)	ファミ通 (ゲーム/12)	egg (ギャル系ファッ ション/11)	Cawaii (ギャル系ファッ ション/10)	少年サンデー (マンガ/9)	nonn-no (ファッション/8)	少年チャンピ オン,Smart(各 6)	130誌 353票	
2003	B高校 500/591	セブンティーン (ファッション/46)	少年ジャンプ (マンガ/45)	nonn-no (ファッション/28)	少年マガジン (マンガ/24)	少年サンデー (マンガ/13)	少年ガンガン (マンガ/12)	Smart (ファッション/11)	Popteen (ファッション/10)	mina (ファッション/9)	ファミ通 (ゲーム/7)	150誌 488票	
2004	B高校 464/589	少年ジャンプ (マンガ/51)	セブンティーン (ファッション/48)	nonn-no (ファッション/33)	Popteen (ファッション/24)	少年マガジン (マンガ/19)	Zippar (ファッション/12)	Cawaii(ギャ ル系ファッション/9)	CUTiE (ファッション/9)	Myojo (芸能/9)	egg,少年サン デー(各8)	141誌 458票	
2005	C高校 690/843	少年ジャンプ (マンガ/68)	nonn-no (ファッション/56)	セブンティーン (ファッション/36)	少年マガジン (マンガ/31)	mina (ファッション/28)	少年サンデー (マンガ/22)	Soup (ファッション/18)	Popteen (ファッション/17)	Zippar (ファッション/13)	SEDA (ファッション/13)	211誌 663票	
2006	C高校 727/799	少年ジャンプ (マンガ/70)	nonn-no (ファッション/56)	セブンティーン (ファッション/39)	Popteen (ファッション/34)	mina (ファッション/24)	少年マガジン (マンガ/22)	Soup (ファッション/22)	SEDA (ファッション/17)	Zippar (ファッション/15)	少年サンデー (マンガ/15)	184誌 684票	
2007	C高校 678/762	少年ジャンプ (マンガ/69)	nonn-no (ファッション/59)	セブンティーン (ファッション/34)	Popteen (ファッション/28)	Soup (ファッション/27)	mina (ファッション/22)	少年サンデー (マンガ/20)	vivi (ファッション/17)	少年マガジン (マンガ/15)	Zippar (ファッション/14)	135誌 564票	
2008	C高校 584/721	少年ジャンプ (マンガ/80)	nonn-no (ファッション/61)	セブンティーン (ファッション/53)	少年マガジン (マンガ/22)	mina (ファッション/17)	Popteen (ファッション/16)	少年サンデー (マンガ/15)	Soup (ファッション/15)	vivi (ファッション/11)	Zippar,JUN ON(各10)	152誌 557票	
2009	C高校 666/727	少年ジャンプ (マンガ/79)	nonn-no (ファッション/44)	セブンティーン (ファッション/28)	少年マガジン (マンガ/25)	少年サンデー (マンガ/22)	Popteen (ファッション/19)	Zippar (ファッション/15)	JUNON (ファッション/12)	Soup (ファッション/11)	CUTiE (ファッション/9)	173誌 574票	
2010	D高校 650/762	少年ジャンプ (マンガ/77)	セブンティーン (ファッション/55)	nonn-no (ファッション/41)	Soup (ファッション/25)	少年マガジン (マンガ/22)	少年サンデー (マンガ/19)	mini (ファッション/13)	Zippar (ファッション/11)	ニュートン (科学/10)	Popteen (ファッション/9)	177誌 558票	
2011	D高校 ---/680	少年ジャンプ (マンガ/56)	nonn-no (ファッション/30)	セブンティーン (ファッション/28)	少年サンデー (マンガ/14)	少年マガジン (マンガ/13)	Soup (ファッション/7)	アニメージュ (アニメ/6)	少年ジャンプ SQ(マンガ/6)	鉄道ファ ン,Number,mina,mini (各5)		139誌 351票	
2014	E工業 473/485	少年ジャンプ (マンガ/49)	ファミ通 (ゲーム/17)	アニメージュ (アニメ/15)	少年マガジン (マンガ/7)	アニメディア (アニメ/4)	セブンティーン (ファッション/4)	コンプティーク,ブシロード,ベースマガジン,ホビージャパン, マンガ雑誌(各3)					81誌 190票
2015	E工業 460/474	少年ジャンプ (マンガ/63)	アニメージュ (アニメ/15)	少年マガジン (マンガ/10)	ファミ通 (ゲーム/9)	ファッション雑 誌(9)	マンガ雑誌 (9)	ホビージャパン (模型/8)	スポーツの雑 誌(6)	SamuraiELO,少年サンデー, セブンティーン,ヤングジャンプ(各4)		99誌 253票	
2016	E工業 457/480	少年ジャンプ (マンガ/40)	ファミ通 (ゲーム/14)	アニメージュ (アニメ/12)	少年マガジン (マンガ/11)	アニメ雑誌 (アニメ/5)	少年サンデー (マンガ/4)	ホビージャパン (模型/4)	スポーツの雑 誌(スポーツ/4)	ファッション雑 誌(4)	セブンティーン,鉄 道ファン,週刊 文春(各3)	68誌 170票	
2017	E工業 427/463	少年ジャンプ (マンガ/32)	アニメージュ (アニメ/16)	ファミ通 (ゲーム/8)	少年マガジン (マンガ/6)	マンガ雑誌 (マンガ/6)	セブンティーン (ファッション/4)	ベストカー (自動車/3)	ヤングマガジン (マンガ/3)	アニメ雑誌 (アニメ/3)	11誌同順位 (各2)	66誌 150票	
2019	F高校 553/952	少年ジャンプ (マンガ/38)	セブンティーン (ファッション/29)	少年マガジン (マンガ/11)	Popteen (ファッション/10)	ROCKIN'O NJAPAN(音 楽/10)	mini (ファッション/8)	nonn-no (ファッション/7)	Can Can (ファッション/5)	アニメージュ,anan,POTATO, Myojo(各4)		80誌 214票	

11. 本校学校図書館についての感想・意見・要望（自由記入）

12. 購入希望図書（〇〇についての本、といった書き方で可）

「感想・意見・要望」には、各学校ごとに、様々なご意見を頂いている。概ね、「図書館資料やサービスについての意見」「施設・設備についての意見」「図書館の雰囲気についての意見・その他の意見」にわかれるので、集計時にも大まかにこの三つに分けて記録している。

毎回多く頂くものを紹介すると、まず「たくさん本があってすごい」「広くてすごい」というものがある。私が勤務した学校の場合は、中学校までの図書館よりは、広いということか。「マンガがあるのが良い」「雑誌もあってすごい」という意見も毎回頂く。「マンガや雑誌もあるし、ぜひ利用したい」などの声を頂いたりもする。「マンガを増やしほしい」「ライトノベルを増やしてほしい」なども良く目にする意見である。「〇〇についての本を入れて下さい」などの意見も頂くので、リクエストとして購入する。

進学校で悩ましいのは、「うるさい」「もっと静かにしてほしい」という、自習で利用する生徒からの声である。その場合も、「今のままでいい」という意見の方が多く、常駐している私から見ても、そんなにうるさい訳ではない。本について小声で話をしながら借りる本を選んでいたりする程度である。やはり図書館と自習室は別の方が良い。

ある先生から、「感想や意見を書かせたら、司書や図書館にひどいことを言われたりしませんか？」と心配されたことがあるのだが、幸いなことにそういったケースはほとんどない。むしろ、「司書が親切」とか「がんばってください」とか書いてくれる心やさしい生徒もいて、大変嬉しく、励みになることが多い。

設問 12 のリクエストにも、毎回数件は記入があるので、一般のリクエストと同様になるべく購入している。リクエスト用紙は図書館カウンターにあり、いつでも受け付けていることなども記載し、リクエストのPRも兼ねる。

13. まとめ

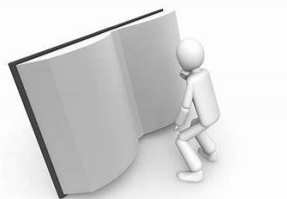
集計が非常に大変なアンケートではあるが、図書館を運営する側としては、設問 8（心に残った本）や設問 9（普段読んでいる雑誌）、設問 11（感想・意見・要望）等から、生徒の読書傾向や正直な意見などを聞くことができ、大変参考になる。

特に、生徒に読まれている本や雑誌の実情と、図書館の資料所蔵状況に、著しい乖離がないかどうか、考える際に大変有用な資料である。

利用に与える数値的な影響については、設問 1（読んだ本の数）や設問 5（図書館に行った回数）の経過を見ると、この取り組みがどの程度有効に作用しているかは何とも言えないと思う。

しかし、このアンケートがきっかけで図書館に来るようになった生徒が（少数でも）いることも事実であり、図書館便りや展示など他の取り組みとあわせて、利用を増やすため取り組みとしては有効と考え、継続している。

生徒の図書委員活動が活発な場合などは、これらの結果を図書館便りで紹介し、生徒と共通の話題にして、利用の雰囲気を盛り上げていくこともできる。生徒と協働で図書館運営をしていくことで、利用を活性化させていくための機会としても、有効であると考えている。



学校司書が選ぶ〇〇本

神奈川県立茅ヶ崎高等学校 学校司書 甫阪久美子

つい先日 2020 年の「本屋大賞」のノミネート作が発表された。これは書店員が選ぶ「いちばん！売りたい本」で、2004 年から始まり今年で 17 回目となるらしい。書店員がいちばん売りたい、読んでおもしろかった本をランキングしているが、翻訳小説部門や発掘部門もあり、2018 年からはノンフィクション本の部も出来ていた。

「本屋大賞」のノミネート発表の時期と前後して、神奈川では「神奈川学校図書館員大賞」（通称 KO 本大賞）の発表が行われる。これは神奈川県内の学校図書館職員の研究団体「神奈川県学校図書館員研究会」（以下研究会）が 2007 年から毎年行い、今年で 13 回目となるイベントだ。今年の大賞はブレイディみかこさんの『ぼくはイエローでホワイトで、ちょっとブルー』（2 位以下は別表を）に決まった。

この大賞は、通称の「KO 本」の意味である、「かながわ・おもしろ・本」「Knock・out・された本」「これは・おさえておきたい・本」を、神奈川県の高校の司書が選び、ランキングを決めるものだ。この 1 年間に読んだ本から、「おもしろい、生徒にすすめたい」と思った本を、1 人 1～5 冊選び、生徒へのおすすめコメントも併記して投票する。得票数で集計し、多い順に大賞以下を決める。ジャンルは問わない。学校図書館のプロである学校司書が選ぶ本は多岐にわたり、得票数が 1 票という本も多いが、コメントを読むと司書の熱い想いが伝わってくるようだ。

決定したランキングは、イラストポスターと、全部の投票作品をコメント付きでまとめたリストが作られ、研究会会員に配られる。各校ではこのポスターとリストを使って、「KO 本」コーナーを作りおすすめ本を宣伝する。今年は大賞本の特設サイトに、研究会HPの「KO 本大賞」のページがリンク付けされ、特設サイト内の〔受賞〕の一覧に「第 13 回 神奈川学校図書館員大賞（KO 本大賞）」と掲載された。また県内の最大書店である有隣堂にも POP が展示されている。

また、毎年の大賞受賞者には受賞の報告をし、メッセージをいただいたり、講演を受けていただいたりと、この大賞を通じての新たなイベントや、研修、活動につながっている。

そして神奈川以外でも、同じようなランキングを行っているところが増えてきた。学校図書館部会の幹事の関係する団体でも、別表のように、埼玉・京都などが「イチオシ本」という活動を行っていた。それぞれランキングや投票の結果の活用にも特色がでているように思う。

生徒の読書への動機づけや、1 年間の選書を振り返ってみたり、新たな本の発掘にと、この活動の効果は様々あると思う。が、何に増しても、司書が楽しんで選んだ本をみんなに紹介したいという、愛があふれたランキングになっていることは間違いないと思う。

ちなみに、「KO 本大賞」3 位に『ころべばいいのに』ヨシタケシンスケさんがランクインしているのは、ヨシタケさんが茅ヶ崎在住の神奈川県人だからという事が大きいだろう。また、3 つの団体で 1 位を獲得したブレイディみかこさんの『ぼくはイエローでホワイトで、ちょっとブルー』は、「本屋大賞」のノンフィクション本の大賞を獲得している。



学校司書が選ぶ〇〇本			
	埼玉	京都	神奈川
正式名称	埼玉県の高校図書館司書が選んだイチオシ本	中高生におすすめする司書のイチオシ本	神奈川学校図書館員大賞(KO本大賞)
選出母体	埼玉県高校図書館フェスティバル実行委員会	京都府私立学校図書館協議会・司書部会	神奈川県学校図書館員研究会
対象	高校生	中高生	高校生
サイクル	毎年 2010年から始まった企画	毎年 2、3回目の開催	毎年 2007年から開始
最新の結果	1位 ぼくはイエローでホワイトで、ちょっとブルー	1位 ぼくはイエローでホワイトで、ちょっとブルー	大賞 ぼくはイエローでホワイトで、ちょっとブルー
	2位 線は、僕を描く	2位 三つ編み	2位 白銀の 玄の月
	3位 「空気」を読んでも従わない	3位 白銀の 玄の月	3位 ころべばいいのに
	4位 本と鍵の季節	4位 読書する人だけがたどり着ける場所	4位 夢見る帝国図書館
	5位 82年生まれ、キム・ジョン	5位 ノーサイド・ゲーム	5位 生理ちゃん
	6位 白銀の 玄の月	6位 熱帯	6位 本と鍵の季節
	7位 こども六法	7位 希望の糸	6位 ライオンのおやつ
	7位 ゴミ清掃員の日常	8位 ケーキの切れない非行少年たち	8位 いけない
	9位 ころべばいいのに	9位 僕らはそれに抵抗できない	8位 こども六法
	9位 夢見る帝国図書館	10位 AIに負けない子どもを育てる ほかに同率2作	8位 ゴミ清掃員の日常 ほかに同率5作
結果の活用	パンフレットを作成して高校図書館に配布。 県内50の書店で紹介のフェアを開催。 公共図書館にもパンフを配布。 ユーチューブでも発表の動画を見る事ができる。	京都市内、近辺の書店とコラボしてフェアを開催	ポスター、リストを作成会員に配布。 大賞受賞者に連絡、コメントをもらっている。 次年度の研修に講演を依頼等。第7回大賞受賞の辻村深月さんにはトークショーのゲストをお願いした。
その他	高校図書館フェスティバルは、埼玉県の採用試験再開を目指した活動で、その中のイチオシ本が今も残ったもの。代表の木下通子さんを中心に若手が活躍して集計などをおこなっている。	昨年度、取り組みが京都新聞でも紹介されました。	2019年度のKO本は、県内最大の有隣堂書店において展示。

学校司書の出版物紹介

その1

『探究に役立つ！

学校司書と学ぶレポート・論文作成ガイド』

東京都立高等学校学校司書会ラーニングスキルガイドプロジェクトチーム編著

ぺりかん社(なるにはBOOKS 別巻) 2019年11月刊 1600円+税

ISBN:978-4-8315-1551-3



都立南多摩中等教育学校 杉山和芳

2020年度から新学習指導要領が本格的に実施されることが決まっています。この新学習指導要領では、生徒が獲得すべき資質・能力の三つの柱として、「学びに向かう力」と「知識および技能」、「思考力・判断力・表現力」が挙げられており、それらの能力を学ぶための手段として「主体的・対話的で深い学び（アクティブラーニング）」が導入されることになっています。この学習を通して生徒が単なる知識ではなく、生涯にわたって学び続ける力を得ることが期待されています。

そのような「どのように学ぶか」を学ぶ方法として、探究学習が大きな注目を浴びています。探究学習では、生徒が自ら課題を設定し、資料の調査やフィールドワーク等を行い、集めた情報を整理・分析し、レポートや論文の形にまとめ、発表するという一連の学びを行います。このような探究的な学習が新学習指導要領では多くの教科等に導入されることで、今後は各学校でレポートや卒業論文に取り組むようになることが予想されています。

東京都立高等学校学校司書会では、このような学びの変化に学校図書館がどのように対応していくべきかを検討するため、2017年に有志で「ラーニングスキルガイドプロジェクトチーム」を立ち上げ、各学校での実践例や課題を持ち寄って議論を重ねてきました。探究的な学習の成果物として、最終的にレポートや論文を作成する学校が多いことを踏まえ、どのようにレポート・論文を作り上げていくのかといった点に焦点を絞って研究を行いました。生徒が探究学習を行う際に知っておくべきことがたくさんあります。それらを効果的に教えるスキルと経験を持つのは学校司書であり、それらを学ぶ場として適切なのが学校図書館であると考えます。学校図書館の視点から探究学習の検討を行っていききました。

そのような研究を経て完成させたのが『都立高校の生徒のためのラーニングスキルガイド～レポート作成編～』（以下、『スキルガイド』とする）でした。『スキルガイド』ではテーマ設定から情報の調べ方、情報メモの作成方法、レポート・参考文献リストの書き方まで、レポート・論文作成の各段階の流れが分かるように構成され、初めてレポート・論文に取り組む生徒が、頭から順を追って取り組んでいくと、最終的にレポート・論文ができあがる構成となっています。記述をなるべく平易にすることで、学習に苦手意識を持つ生徒が手に取りやすいようにしました。また、見開きで1つのテーマとなるようにデザインし、授業等で印刷して配布することができるようにしてあります。



この『スキルガイド』は東京都図書館協会の助成を得て冊子の形に印刷し、全都立学校・特別支援学校、都内各自治体の公共図書館および教育委員会に配布を行いました。このような学校司書による探究学習のガ

イドブックが少なかったこともあり、各所で高い評価をいただくことができ、実際に多くの学校でこの『スキルガイド』が活用されています。

実は、『スキルガイド』を作成している最初の段階から、この『スキルガイド』を出版し、探究学習に取り組んでいる全国の多くの人に届けることを考えていました。『スキルガイド』の完成を受け、2018年の秋から本格的に出版に向けた編集を開始しました。

『スキルガイド』と異なり、本では学校司書や教職員が常にそばにいて指導・助言をしてくれるわけではありません。そこで、自分の力でレポート・論文を書く生徒の立場に立ち、各項目の解説をより詳しく書き足しました。また、『スキルガイド』では扱えなかった「発表」の項目を追加しています。発表に関する基礎知識が追加されることにより、「テーマ設定」から「発表」まで、「探究学習」のすべての段階をカバーできる形になりました。さらに、学校司書が作る探究学習の本ということで、「図書館を知る」という章を追加し、図書館の歴史や種類、役割を紹介しています。

このようにして、学校司書ならではの視点で編集を行い、2019年11月に『探究に役立つ！学校司書と学ぶレポート・論文作成ガイド』（ぺりかん社刊）（以下、『探究ガイド』とする）を出版することができました。

学校司書が作ったこともあり、『探究ガイド』では学校図書館をどのように活用するのかについての記述が、類書に比べて多いのが特徴のひとつとして挙げられます。特に第2章に置かれた「テーマについて調べる」では、図書館で文献調査をする上での基礎知識である日本十進分類法の見方や蔵書検索の方法、書架での資料の探し方、目次・索引の見方などがくわしく書かれています。また、インターネット上の情報を利用する機会も増えていることから、信頼できる情報の見極め方や検索の方法、オンラインデータベースの説明等にも力を入れています。探究学習では学校図書館の活用が不可欠です。この本を通して学校図書館を活用する能力の育成ができればと考えています。

新学習指導要領で行われる探究的学習では、各教科で学校図書館を活用していくことが求められています。学校図書館を活用した深い学びを実現するためには、探究学習について理解し、学習内容に対応する蔵書や施設の整備・管理と適切な学習支援を行うことができる「専門・専任・正規」の学校司書の存在が不可欠であると考えます。学校司書が教職員と密接に連携し、カリキュラムの企画段階から関わっていくことにより、探究学習で学校図書館が活用される環境を作ることができます。その意味では、今回の新学習指導要領と探究的学習の導入は、学校図書館の役割と重要性を広く認識してもらう良い機会であると考えます。今回のわれわれによる探究ガイドの出版がその契機となって、探究学習が広まり、学校図書館がさらに活用されていくことを期待しています。

その2

『ひらめきアイデアノート』

竹内純子著 少年写真新聞社 2019年10月刊

1800円＋税

ISBN:9784-8798-1683-2



学校図書館を知のテーマパークに

—『ひらめきアイデアノート』で伝えたかったこと—

豊田市学校図書館司書 竹内純子

私が所属する科学読物研究会の会報への投稿がきっかけとなり、昨年『ひらめきアイデアノート』を出版していただきました。書籍化の話をいただいた時は、たった10年の経験しかない私でいいのかと不安になりました。しかし編集者から「コンセプトは新人司書が気軽に取り組めるノウハウ本」と聞き、特別なスキルがなくてもできる事例のヒントになるのならと、これまでの仕事にご褒美をいただいた気持ちで原稿を書きました。

私は学校図書館を好奇心をそそる楽しい場所にしたいと思っています。第1章は図書館へ誘うための取り組みのほか、レイアウトや配架の工夫、肝いりで行った特別企画について取り上げました。

第2章は読書をサポートする取り組みを紹介しました。私は子どもの頃、学校図書館に足繁く通う子ではありませんでした。今でも根っからの本好きとは言えないので、本を読むのが苦手な子や本嫌いな子の気持ちがよくわかります。でも司書になって優れた作品を読むたびに、子ども時代にそれらの本を読んでみたかったと残念に思います。そんな後悔とおせっかい精神から、無理強いせずに本の楽しさを伝える工夫を考えています。

第3章は学びをサポートする取り組みとして、図書館オリエンテーションや参考図書の利用指導を紹介しました。私の役割は使い方の基本を教えることです。説明の流れやワークシートの問題を試行錯誤しながら改良してきました。利用指導を入口にして、授業や日常生活で必要になった時に、自分で上手に調べられるようになってほしいと思っています。

最後のエピローグは10年間の経験を通して思うこと、これからに期待することを書きました。私はこれまで司書の実践本が出るたび「この司書はどのような雇用条件の下で働いているの？」と気にしながら読んできたので私の勤務についても触れました。豊田市は2007年度から小、中学校に学校司書を全校配置し、勤務日数は1校につき年間40日（一日6時間）が基本です。私は小学校と中学校を兼務していますが、限られた勤務日数では、やる気があってもできないことが沢山あります。授業支援を依頼されたときに、先生と細かな打ち合わせをする時間がなかったり、私の支援がその後の授業に役立っているのか自分の目で確かめられなかったり。そんな悩みやジレンマを正直に書きました。アクティブラーニングを深めるためには、先生と司書教諭、学校司書がチームで取り組むことが重要です。それを実現するために、教育行政計画の中に学校図書館を支援する体制を位置づける必要性についても書きました。

厳しい雇用条件の下で働いている司書が沢山いる現状ですが、読者から「学校図書館にはまだまだできることがあると感じた」「新たなやる気がわいてきた」といった明るい感想をいただき、本を出して良かったと思いました。また私は本のデザインにも関心があるので「写真が多く楽しい」「パラパラと何度も読み返したくなる」といった感想から、ビジュアル本を楽しむように読んでくれる人がいることがわかり、うれしくなりました。

学校図書館は子どもたちが気軽に、自分の意志で行ける場所です。私はそれがとても大事なことだと思います。子どもたち一人ひとりが本を読む楽しみを知るとは、公共図書館や町の書店の将来を支えることにつながっていくと思います。学校司書は大切な仕事です。先生とは違う立場の学校司書だから担えることもあります。保護者や多くの人に、学校図書館についてもっと知っていただきたいと思っています。



各地の報道記事

その1 《北日本新聞》 2020.2.9

北日本新聞 2020年(令和2年)2月9日 日曜日 (8)

図書館に漫画 生徒続々

図書館で進路の参考になる漫画コーナー(手前)に集まる生徒ら一富山西高校

生徒の憩いの場になっている漫画コーナー＝魚津市東部中学校

県内中学校・高校導入広がる

富山西高校(富山市中町通)は2019年、図書館の入り口付近に進路選択に役立つ漫画コーナーを設けた。看護師や栄養士を目指す生徒もいることから、阿見保(小字)が主人公の「37・5度の涙」(小学館)や病院に勤める管理栄養士を描いた「ホスヒメ」(双葉社)など医療・看護ものが充実している。守内町立図書館長と司書の高野謙さんは「漫画は手に取りやすく、感情移入しやすい。進路を決める参考にしてほしい」と期待する。横にはジャンルが同じ新書を並べ、生徒の関心が広がるようにした。

ラインアップ 幅広く

E・C・E(集英社)や「バガボンド」(講談社)などの人気作が並ぶ。もともと漫画はあったというが、導入の経緯は不明。2年前に前任した司書の石坂道代さんが、人目に付きやすいカウンター付近に置き場所を移動し、技術家資料

1年生の稲井貴空さん(16)は「アニメ化されている漫画も多く、親しみやすい」と話す。看護師志望で、高坂さんから訪問看護師が主役の「ナイチンゲールの市街戦」(小学館)を薦められて読んでいた。他にも北陸3県出身の女子高生が主人公の「北陸とらいあんぐる」(KADOKAWA)など約230冊が並ぶ。

憩いの場

魚津市東部中学校(同市吉島)では、図書館の貸し出しカウンター付近に漫画コーナーを設けた。開架の本棚には「ONE PIECE」

の教員が作ったベンチを近くに置いた。昼休みには、主に男子生徒の憩いの場になっている。昨年度は、戦時下の日常を描いた「この世界の片隅に」(双葉社)を入れた。石坂さんは「戦争がテーマだと、話者だけの本は取っつきにくいこともある。漫画だと手に取って繰り返し読むのでは」と期待する。「マンガ化された小説」コーナーも設け、漫画を切り口に小説の世界へいざなう。

子ども目線

日本図書館協会学校図書館部会長の高橋崇夫さん(70)「相模原市」によると、漫画が学校図書館に入るようになったのは戦争の悲惨さを訴える「はだしのゲン」(汐文社)の存在が大きいという。同書の単行本が完結する10巻が出たのが1987年。翌88年に、全国学校図書館協議会の図書選定基準に漫画の項目が加わった。現在には多くの学校図書館がそろえている。

最近では日本財団などが、学びにつながる漫画を遊ぶプロジェクト「これも学習マンガだ!」を行っている。漫画家の里中満智子さんが選書委員長を務め、2015〜17年に200点を選定。源氏物語を描いた「あさきゆめみし」(講談社)や八尾町が舞台の「月影ペイペイ」(小学館)など幅広い作品を選んで発表した。

一方で「漫画を学校に置くべきでない」という考えも根強いが、高橋さんは「漫画など子どもが読みたい本が学校図書館にあることで、自発的な読書や学びにつながる。子ども目線で考える姿勢が必要だ」と語る。

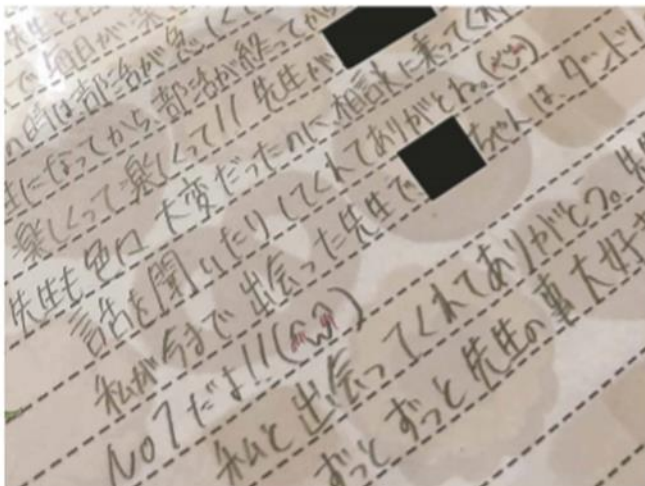
その2 《西日本新聞》 2020.1.19

「1面」

書司やす癒生徒む悩

学校図書館「居場所」に

図書館司書の仕事は人工知能（AI）で代替可能になる。そんな意見が先の国会で取り沙汰された。蔵書管理や貸し借りという司書の業務からの指摘とみられるが、学校の図書館は子どもにとっての居心地の良さから「第二の保健室」と呼ばれる側面がある。「あの場所に命を救われた」。話に耳を傾け、寄り添ってくれる司書がいる図書館は、生きづらさを感じる子の切実なよりどころとなっている【11面に関連記事】



福岡県内の中学校の司書に、生徒が感謝の言葉をこめた手紙（一部を加工しています）

「救われたのに」憤りへ論不要

「男にこびを売っている。A子さん（16）が学級を息苦しく感じ始めたのは、根も葉もないうわさを流された2年前だった。」

当時は福岡県内の中学の2年生。うのみにした級友もいたらしく、ノリの良い生徒を中心に陰口が広がった。3年に進級すると、親しい友人とクラスが離れ、事態は悪化。近づくのを避けられるなど、なぜか級友から攻撃の標的にされた。心の安らぎを得られなかった。集う生徒が図書館だった。集う生徒は学年もばらばら。一斉行動や結束も求められず、誰かに趣味や価値観を合わせる必要もない。司書は悩みを親身に聞いてくれた。担任に伝えるのは嫌だった。「解決しよう」と動かれても、問題がこじれる状況しか想像できなかった。

2018年度、全国の小中高などにおけるいじめの認知件数は54万件を超えた。不登校の小中学生は16万人以上で、いずれも過去最多だった。

別の中学に通ったB子さんは学級で孤立したストレスからリストカットを繰り返した。苦悩を唯一吐き出せたのが図書館で出会った友人や司書。「図書館で命が救われた」と真剣に思う。「体調が悪い人」向けの保健室は行きづらい。「何かあった人」が利用するスクールカウンセラーはハードルが高かった。1人でいても自然な図書館は居心地が良かった。

司書には、生徒との信頼関係を構築しやすい面もある。「読んだ本の感想に生徒の心情や悩みが透ける」と、九州北部の中学校に勤務経験がある男性司書は話す。日常会話を端緒にいじめや不登校、性被害などの声を受け止めてきた。

* *

ただ、校長には「それは司書の業務ではない」と注意され、生徒の図書館利用も制限された。「蔵書管理や貸し借り業務だけが役割ではないのに」。男性司

書は唇をかむ。

* *

学校司書の配置は15年施行の改正学校図書館法で「努力義務」とされた。公益社団法人全国学校図書館協議会（東京）の抽出調査によると、全国の小中学校の配置は04年の4割前後から19年は約8割に。公費で雇用された正規職員の割合は04年の2割前後から15%前後に下がっている。

1人の司書による複数校の掛け持ちや、業務内容に詳しくない企業へ司書の雇用や配置を委託する自治体もある。先の臨時国会では、学校司書の配置増を求める国会決議案に対し、日本維新の会が「近い将来、司書の仕事はAIで代替可能になる」と反対し、提出が見送られた。

中学時代、図書館に通い詰めたC子さん（16）は司書を軽視する動きに憤る。「担任や教科の先生は忙しそうで話せるタイミングが少なく、悩みに向き合ってくれなかった。雑談も含め何でも話を聞いてくれた司書がいたから自暴自棄にならずに済んだのに」

（四宮淳平）

「くらし面」

図書館の「心の支え」なぜ消えた



女性ももらった生徒たちからの手紙には、感謝の言葉が並んでいた
(写真は加工しています)

インターネットで知り合った年上の男性に高額のスマートフォンをプレゼントした。女子生徒からの突然の告白に、Aさんは戸惑いつつもたしなめた。「好きな相手なら手紙でも喜んでくれるんじゃない？」。女子生徒にとって、保護者にも教師にも話せない内容を打ち明けられる大人はAさんだけだった。「図書館に通っていた子で、よくいろんな話をしていた」と言う。昨年のことだ。

子どもにとつての居心地の良さから「第1の保健室」といわれる学校図書(図書室)の役割が軽視されている。運営を担う司書の配置数は増えてきたが、蔵書の管理や貸し借りだけに業務が絞られ、複数校の掛け持ちで時間の余裕がなかったりと、子どもと信頼関係を築くのが難しいケースが目立つた。学校司書のあり方について、業務委託された民間会社が雇用し、福岡県の中学校に勤務していた女性Aさん(仮名)のケースから考えてみたい。

テーマ「学校司書を考える」

民間委託雇用、生徒と交流一切ダメ？ 問い直される役割

昨年度、校長の交代で状況が変わった。「朝から図書館のカウンターで生徒の手を握って話し込み、涙を流している。勘弁してくれ」。新たな

めたのは約10年前。当初は業務内容通り、面談な生徒と関わらないようにしていた。余計なことを言えば、自分たちに戻ってくる。先輩司書からは「ききまを刺さるな」と

認識を改めたのは、ある生徒を静観していた時、ある生徒から投げかけられた一言だった。「注意もできんなら、ただのおばさんやん」。生徒にとつては自分も「二人の先生」なのかもしれない。必要に応じて注意し、悩みに耳を傾ける姿勢の大切さに気付いた。

勤務先の校長の一人は、Aさんの取り組みを歓迎し、課題を抱える生徒の状況を積極的に、支援策を話し合う会議にも出席させた。司書の本来業務でないことは認識していたが、Aさんはやりがいを感じた。

普段は目立たない生徒も、図書館では自ら描いたイラストを披露し、趣味について熱く語るなどさまざまな個性に触れた。生徒たちの図書館通いが増えてくると、心ない教師から「弱い生徒が図書館に集まる」と、やゆするようになった。

校長は「カウンセリングまが」というAさんの行動を受けた人れず、本来業務のみに戻そうと手を打った。

教師やほかの教師は「生徒と関わってほしくない」「注意もしない」「注文するようになり、生徒へのAさんの対応を巡って校長とたびたび口論に。校内で陰鬱なムードが漂う中、勤務時間を巡っても「オーバーしてるから昼休みを中心に勤務してほしい」と主張する校長と、生徒が訪れる朝も開館する必要性を感じたAさんは対立した。

そのうち、問題行動のある生徒がAさんとトラブルになり、地元の教育委員会や校長は、Aさんを雇っている民間会社に学校の連帯の状況などを「司書行為を過剰している」と報告。会社はAさんを出動停止とし、その後には異動命令を出したが、Aさん

文科省の調査によると、学校図書(司書)は2016年4月時点で、全国の国公立小学校の59.2%、中学校の58.2%、高校の66.6%に配置されている。ただ、民間業者への委託の場合、含まれていないケースもある。全国学校図書協議会などが全国の市区町村教育委員会を対象にした19年の調査(回収率35.8%)では、フルタイムの正規職員の場合、1.4%、正規もしくは臨時・嘱託の両方の司書がいるのは4.7%だった。

文科省が定める学校図書館ガイドラインでは「学校教職員の一人として職員会議や校内研修等に参加するなく、学校の教育活動全体の状況も把握した上で職務に当たることも有効」と明記する。ただ、業務委託の場合、学校長らが司書に直接指示を出すことは「倫理綱領」で定められているため、ほかの教職員と柔軟に協力しにくいとされる。また一人の司書が複数校を受け持つケースも、1校当たり1人に費やせる時間が短く、教職員の一人としての司書の立場が形骸化しやすいとの指摘もある。

教育は

いま

校長は「カウンセリングまが」というAさんの行動を受けた人れず、本来業務のみに戻そうと手を打った。

教師やほかの教師は「生徒と関わってほしくない」「注意もしない」「注文するようになり、生徒へのAさんの対応を巡って校長とたびたび口論に。校内で陰鬱なムードが漂う中、勤務時間を巡っても「オーバーしてるから昼休みを中心に勤務してほしい」と主張する校長と、生徒が訪れる朝も開館する必要性を感じたAさんは対立した。

そのうち、問題行動のある生徒がAさんとトラブルになり、地元の教育委員会や校長は、Aさんを雇っている民間会社に学校の連帯の状況などを「司書行為を過剰している」と報告。会社はAさんを出動停止とし、その後には異動命令を出したが、Aさん

文科省の調査によると、学校図書(司書)は2016年4月時点で、全国の国公立小学校の59.2%、中学校の58.2%、高校の66.6%に配置されている。ただ、民間業者への委託の場合、含まれていないケースもある。全国学校図書協議会などが全国の市区町村教育委員会を対象にした19年の調査(回収率35.8%)では、フルタイムの正規職員の場合、1.4%、正規もしくは臨時・嘱託の両方の司書がいるのは4.7%だった。

文科省が定める学校図書館ガイドラインでは「学校教職員の一人として職員会議や校内研修等に参加するなく、学校の教育活動全体の状況も把握した上で職務に当たることも有効」と明記する。ただ、業務委託の場合、学校長らが司書に直接指示を出すことは「倫理綱領」で定められているため、ほかの教職員と柔軟に協力しにくいとされる。また一人の司書が複数校を受け持つケースも、1校当たり1人に費やせる時間が短く、教職員の一人としての司書の立場が形骸化しやすいとの指摘もある。

文科省が定める学校図書館ガイドラインでは「学校教職員の一人として職員会議や校内研修等に参加するなく、学校の教育活動全体の状況も把握した上で職務に当たることも有効」と明記する。ただ、業務委託の場合、学校長らが司書に直接指示を出すことは「倫理綱領」で定められているため、ほかの教職員と柔軟に協力しにくいとされる。また一人の司書が複数校を受け持つケースも、1校当たり1人に費やせる時間が短く、教職員の一人としての司書の立場が形骸化しやすいとの指摘もある。

文科省が定める学校図書館ガイドラインでは「学校教職員の一人として職員会議や校内研修等に参加するなく、学校の教育活動全体の状況も把握した上で職務に当たることも有効」と明記する。ただ、業務委託の場合、学校長らが司書に直接指示を出すことは「倫理綱領」で定められているため、ほかの教職員と柔軟に協力しにくいとされる。また一人の司書が複数校を受け持つケースも、1校当たり1人に費やせる時間が短く、教職員の一人としての司書の立場が形骸化しやすいとの指摘もある。

文科省が定める学校図書館ガイドラインでは「学校教職員の一人として職員会議や校内研修等に参加するなく、学校の教育活動全体の状況も把握した上で職務に当たることも有効」と明記する。ただ、業務委託の場合、学校長らが司書に直接指示を出すことは「倫理綱領」で定められているため、ほかの教職員と柔軟に協力しにくいとされる。また一人の司書が複数校を受け持つケースも、1校当たり1人に費やせる時間が短く、教職員の一人としての司書の立場が形骸化しやすいとの指摘もある。

文科省が定める学校図書館ガイドラインでは「学校教職員の一人として職員会議や校内研修等に参加するなく、学校の教育活動全体の状況も把握した上で職務に当たることも有効」と明記する。ただ、業務委託の場合、学校長らが司書に直接指示を出すことは「倫理綱領」で定められているため、ほかの教職員と柔軟に協力しにくいとされる。また一人の司書が複数校を受け持つケースも、1校当たり1人に費やせる時間が短く、教職員の一人としての司書の立場が形骸化しやすいとの指摘もある。

文科省が定める学校図書館ガイドラインでは「学校教職員の一人として職員会議や校内研修等に参加するなく、学校の教育活動全体の状況も把握した上で職務に当たることも有効」と明記する。ただ、業務委託の場合、学校長らが司書に直接指示を出すことは「倫理綱領」で定められているため、ほかの教職員と柔軟に協力しにくいとされる。また一人の司書が複数校を受け持つケースも、1校当たり1人に費やせる時間が短く、教職員の一人としての司書の立場が形骸化しやすいとの指摘もある。

指針では教育活動も明記

全国の小中高6割に配置

ドラインでは「学校教職員の一人として職員会議や校内研修等に参加するなく、学校の教育活動全体の状況も把握した上で職務に当たることも有効」と明記する。ただ、業務委託の場合、学校長らが司書に直接指示を出すことは「倫理綱領」で定められているため、ほかの教職員と柔軟に協力しにくいとされる。また一人の司書が複数校を受け持つケースも、1校当たり1人に費やせる時間が短く、教職員の一人としての司書の立場が形骸化しやすいとの指摘もある。

校長は「カウンセリングまが」というAさんの行動を受けた人れず、本来業務のみに戻そうと手を打った。

教師やほかの教師は「生徒と関わってほしくない」「注意もしない」「注文するようになり、生徒へのAさんの対応を巡って校長とたびたび口論に。校内で陰鬱なムードが漂う中、勤務時間を巡っても「オーバーしてるから昼休みを中心に勤務してほしい」と主張する校長と、生徒が訪れる朝も開館する必要性を感じたAさんは対立した。

そのうち、問題行動のある生徒がAさんとトラブルになり、地元の教育委員会や校長は、Aさんを雇っている民間会社に学校の連帯の状況などを「司書行為を過剰している」と報告。会社はAさんを出動停止とし、その後には異動命令を出したが、Aさん

文科省の調査によると、学校図書(司書)は2016年4月時点で、全国の国公立小学校の59.2%、中学校の58.2%、高校の66.6%に配置されている。ただ、民間業者への委託の場合、含まれていないケースもある。全国学校図書協議会などが全国の市区町村教育委員会を対象にした19年の調査(回収率35.8%)では、フルタイムの正規職員の場合、1.4%、正規もしくは臨時・嘱託の両方の司書がいるのは4.7%だった。

文科省が定める学校図書館ガイドラインでは「学校教職員の一人として職員会議や校内研修等に参加するなく、学校の教育活動全体の状況も把握した上で職務に当たることも有効」と明記する。ただ、業務委託の場合、学校長らが司書に直接指示を出すことは「倫理綱領」で定められているため、ほかの教職員と柔軟に協力しにくいとされる。また一人の司書が複数校を受け持つケースも、1校当たり1人に費やせる時間が短く、教職員の一人としての司書の立場が形骸化しやすいとの指摘もある。

文科省が定める学校図書館ガイドラインでは「学校教職員の一人として職員会議や校内研修等に参加するなく、学校の教育活動全体の状況も把握した上で職務に当たることも有効」と明記する。ただ、業務委託の場合、学校長らが司書に直接指示を出すことは「倫理綱領」で定められているため、ほかの教職員と柔軟に協力しにくいとされる。また一人の司書が複数校を受け持つケースも、1校当たり1人に費やせる時間が短く、教職員の一人としての司書の立場が形骸化しやすいとの指摘もある。

文科省が定める学校図書館ガイドラインでは「学校教職員の一人として職員会議や校内研修等に参加するなく、学校の教育活動全体の状況も把握した上で職務に当たることも有効」と明記する。ただ、業務委託の場合、学校長らが司書に直接指示を出すことは「倫理綱領」で定められているため、ほかの教職員と柔軟に協力しにくいとされる。また一人の司書が複数校を受け持つケースも、1校当たり1人に費やせる時間が短く、教職員の一人としての司書の立場が形骸化しやすいとの指摘もある。

文科省が定める学校図書館ガイドラインでは「学校教職員の一人として職員会議や校内研修等に参加するなく、学校の教育活動全体の状況も把握した上で職務に当たることも有効」と明記する。ただ、業務委託の場合、学校長らが司書に直接指示を出すことは「倫理綱領」で定められているため、ほかの教職員と柔軟に協力しにくいとされる。また一人の司書が複数校を受け持つケースも、1校当たり1人に費やせる時間が短く、教職員の一人としての司書の立場が形骸化しやすいとの指摘もある。

文科省が定める学校図書館ガイドラインでは「学校教職員の一人として職員会議や校内研修等に参加するなく、学校の教育活動全体の状況も把握した上で職務に当たることも有効」と明記する。ただ、業務委託の場合、学校長らが司書に直接指示を出すことは「倫理綱領」で定められているため、ほかの教職員と柔軟に協力しにくいとされる。また一人の司書が複数校を受け持つケースも、1校当たり1人に費やせる時間が短く、教職員の一人としての司書の立場が形骸化しやすいとの指摘もある。

文科省が定める学校図書館ガイドラインでは「学校教職員の一人として職員会議や校内研修等に参加するなく、学校の教育活動全体の状況も把握した上で職務に当たることも有効」と明記する。ただ、業務委託の場合、学校長らが司書に直接指示を出すことは「倫理綱領」で定められているため、ほかの教職員と柔軟に協力しにくいとされる。また一人の司書が複数校を受け持つケースも、1校当たり1人に費やせる時間が短く、教職員の一人としての司書の立場が形骸化しやすいとの指摘もある。

校長は「カウンセリングまが」というAさんの行動を受けた人れず、本来業務のみに戻そうと手を打った。

教師やほかの教師は「生徒と関わってほしくない」「注意もしない」「注文するようになり、生徒へのAさんの対応を巡って校長とたびたび口論に。校内で陰鬱なムードが漂う中、勤務時間を巡っても「オーバーしてるから昼休みを中心に勤務してほしい」と主張する校長と、生徒が訪れる朝も開館する必要性を感じたAさんは対立した。

そのうち、問題行動のある生徒がAさんとトラブルになり、地元の教育委員会や校長は、Aさんを雇っている民間会社に学校の連帯の状況などを「司書行為を過剰している」と報告。会社はAさんを出動停止とし、その後には異動命令を出したが、Aさん

文科省の調査によると、学校図書(司書)は2016年4月時点で、全国の国公立小学校の59.2%、中学校の58.2%、高校の66.6%に配置されている。ただ、民間業者への委託の場合、含まれていないケースもある。全国学校図書協議会などが全国の市区町村教育委員会を対象にした19年の調査(回収率35.8%)では、フルタイムの正規職員の場合、1.4%、正規もしくは臨時・嘱託の両方の司書がいるのは4.7%だった。

文科省が定める学校図書館ガイドラインでは「学校教職員の一人として職員会議や校内研修等に参加するなく、学校の教育活動全体の状況も把握した上で職務に当たることも有効」と明記する。ただ、業務委託の場合、学校長らが司書に直接指示を出すことは「倫理綱領」で定められているため、ほかの教職員と柔軟に協力しにくいとされる。また一人の司書が複数校を受け持つケースも、1校当たり1人に費やせる時間が短く、教職員の一人としての司書の立場が形骸化しやすいとの指摘もある。

文科省が定める学校図書館ガイドラインでは「学校教職員の一人として職員会議や校内研修等に参加するなく、学校の教育活動全体の状況も把握した上で職務に当たることも有効」と明記する。ただ、業務委託の場合、学校長らが司書に直接指示を出すことは「倫理綱領」で定められているため、ほかの教職員と柔軟に協力しにくいとされる。また一人の司書が複数校を受け持つケースも、1校当たり1人に費やせる時間が短く、教職員の一人としての司書の立場が形骸化しやすいとの指摘もある。

文科省が定める学校図書館ガイドラインでは「学校教職員の一人として職員会議や校内研修等に参加するなく、学校の教育活動全体の状況も把握した上で職務に当たることも有効」と明記する。ただ、業務委託の場合、学校長らが司書に直接指示を出すことは「倫理綱領」で定められているため、ほかの教職員と柔軟に協力しにくいとされる。また一人の司書が複数校を受け持つケースも、1校当たり1人に費やせる時間が短く、教職員の一人としての司書の立場が形骸化しやすいとの指摘もある。

文科省が定める学校図書館ガイドラインでは「学校教職員の一人として職員会議や校内研修等に参加するなく、学校の教育活動全体の状況も把握した上で職務に当たることも有効」と明記する。ただ、業務委託の場合、学校長らが司書に直接指示を出すことは「倫理綱領」で定められているため、ほかの教職員と柔軟に協力しにくいとされる。また一人の司書が複数校を受け持つケースも、1校当たり1人に費やせる時間が短く、教職員の一人としての司書の立場が形骸化しやすいとの指摘もある。

文科省が定める学校図書館ガイドラインでは「学校教職員の一人として職員会議や校内研修等に参加するなく、学校の教育活動全体の状況も把握した上で職務に当たることも有効」と明記する。ただ、業務委託の場合、学校長らが司書に直接指示を出すことは「倫理綱領」で定められているため、ほかの教職員と柔軟に協力しにくいとされる。また一人の司書が複数校を受け持つケースも、1校当たり1人に費やせる時間が短く、教職員の一人としての司書の立場が形骸化しやすいとの指摘もある。

文科省が定める学校図書館ガイドラインでは「学校教職員の一人として職員会議や校内研修等に参加するなく、学校の教育活動全体の状況も把握した上で職務に当たることも有効」と明記する。ただ、業務委託の場合、学校長らが司書に直接指示を出すことは「倫理綱領」で定められているため、ほかの教職員と柔軟に協力しにくいとされる。また一人の司書が複数校を受け持つケースも、1校当たり1人に費やせる時間が短く、教職員の一人としての司書の立場が形骸化しやすいとの指摘もある。

部会からのお知らせ

NEW

◎2020 年度部会総会開催について

2020 年度部会総会は、6 月 6 日(土)午後 2 時～4 時、日本図書館協会 2 階研修室で開催の予定です。皆様のご参加をお願いいたします。総会への提案議題などがありましたら、4 月 24 日までに巻頭記載の部会連絡先宛、文書（電子メール可）でお送り下さい。

NEW

◎部会総会の午前中に、「図書館における障害を理由とする差別の解消の推進に関するガイドライン（学校図書館版）」の検討状況報告・検討会を行います。 6 月 6

日(土)10:30 開場、11:00 開会、12:30 頃終了予定です。この問題の概要の解説と昨年からの検討状況や素案の報告を行い、参加者で検討協議します。皆様のご参加をお願いいたします。

NEW

◎2020 年度夏季研究集会開催予定

部会報前号でもお伝えしたとおり、2020 年度夏季研究集会は、8 月 5 日(水)～6 日(木)に、石川県金沢市・金沢勤労者プラザで開催予定です。この部会報に、開催要項と参加申込書兼参加費振込用郵便振替用紙を同封しています。もし郵送物に不足がある場合は、巻頭の部会連絡先までご連絡下さい。夏季研究集会への皆様のご参加をお願いいたします。

◎2019 年度夏季研究集会報告集販売中です

部会報前号でお伝えしたとおり、通販受け付けています。送料込 1 部 1000 円です。希望の方は、巻頭標記の部会連絡先にお問い合わせ下さい。

◎学図部会メーリングリストへのご参加のお誘い

部会員相互の連絡や皆様からの意見を部会運営に生かすために、メーリングリストを開設しています。参加ご希望の方は本紙巻頭の部会連絡先または部会アドレス (gakutobukai@jla.or.jp) 宛にご連絡下さい。参加にあたっては、(1) 氏名 (本名) (2) 日本図書館協会の会員番号 (図書館雑誌の宛名ラベルに記載されています) (3) 所属 (ない方は不要) (4) メールアドレス をお知らせ下さい。※メーリングリストへの参加は部会員に限らせていただいております。協会を退会され

た方や部会を移動された方など、部会員でなくなった場合にはご連絡下さい。部会員でないことが確認された場合、配信を終了させていただきます。

◎異動・変更等について

人事異動、転居、改姓等された方は協会事務局へご一報下さい。ただし、メーリングリストに登録したメールアドレスの変更は部会代表アドレス宛にお知らせ下さい。メーリングリスト参加者が協会を退会や所属部会を変更された場合、協会事務局に加えて部会にもお知らせ下さい。

◎各地の情報・各地の実践をお寄せ下さい

部会報に載せたい実践の情報や学校司書の配置情報、各種研究会の参加記など、皆様からの情報をお寄せ下さい。その際は部会連絡先または各幹事までご連絡下さい。ご相談もお受けいたします。

◎研究会・集会・イベント等の開催情報掲載

図書館関係の研究会・集会等の開催情報を掲載いたします。日時やテーマ等要点をまとめて掲載します。なお、次号の発行は 2020 年 6～7 月頃、次々号は 2020 年秋月頃を予定しています。

◎ホームページをご覧ください

学校図書館部会ではホームページを開設しています。日本図書館協会のホームページから開くことができます。最近の部会報や幹事会の記録などはここに掲載しています。どうぞご参照下さい。

→ <http://www.jla.or.jp/school/index.html>

◎幹事会はどなたでもご参加いただけます／皆様からのご意見・ご提案をお待ちしています

学校図書館部会は役員が幹事会を開いて様々なことを話し合い、運営しています。幹事会には部会員であればどなたでもご参加頂けます。開催日時・場所等は部会連絡先にお問い合わせ下さい。また、遠方の会員の方など会議への直接の参加が難しい方はご意見・ご要望などをお寄せ下さい。部会報への投稿もお待ちしています。役員一同、部会員の意見を反映した部会運営に努めたいと思っています。よろしく願いいたします。